

「一面からうへへ」に手土産として町田名産品の詰め合わせを持っていったら、大変喜んでもらって、オンラインでばっちり映りました。(笑)

生まれ育ったまち、町田

石坂 1947年生まれの私と、1980年代後半生まれの皆さんとは親子以上の開きがありますが、皆さんにとって町田とはどんなところでしょうか。

BNV まちとしての活気がすごいし、若者が元気ですね。便利だということでは都会と変わらないのに、自然も多い。何でも町田市内で間に合ってしまうので、僕たちは高校を出るまで、ほとんど町田を出たことがなかったくらいです。今でもライブでよその土地に行くと、町田に帰ってるとほっとします。

石坂 町田は団地が多いのですが、団地造成の際にも残すべき緑地や山林など、自然を大事にしています。都会の便利さと豊かな自然とが混ざっているところが、町田の魅力と言えるかと思えます。

BNV 団地と言えば、メンバーの中に団地育ちがいるので、日本のどこにいても「町田の団地のほうが良い、勝っている」と自慢しています。(笑)

石坂 町田市内で思い出の場所、好きな場所がありますか。

BNV 桜の見どころが多いですね。恩田川の桜並木は特にきれいなので、ファンに住

んでいるところがばれてしまうと思っても、ついブログに書いてしまいます。尾根緑道は中学の時のマラソンコースでしたし、今もメンバーがランニングする場所です。あと三輪緑山のクリスマスイルミネーションがすごい。

石坂 皆さんが子どもものごとと今と、町田も変わったなと思うことはありますか。

BNV 僕たちの子どもものごと

ていく方針です。一方で、必要な道路や交通の整備はしていきます。利便性は重要ですから。都市でありながら自然もあるという環境を整えて、もっと人が集まるまちにしていきたいと思っています。

メジャーデビューのあと

石坂 2011年にメジャーデビューされましたが、何

イブの後、僕らの行きつけの店でまた会ったりして。それでもライブの時は気を張っているからいいんですけど、ふだんの時も気を抜けなくなりました。

石坂 それはどうして。

BNV 普段でも僕たちがよく行く店とかにファンが来ていたりするので、近所のラーメン屋さんに行くのにもおし



市役所本庁舎3階アトリウムにて。左から、MAa (マー)、yuya (ユウヤ)、Nobu (ノブ)、石坂市長、KEI (ケイ)、Ryo (リョウ)、SHIGE (シゲ)

ろは、まだ舗装されていない道もありました。住んでいた団地から、しあわせ野(成瀬)の造成前から完成までの全部を見ています。町田が近代的になっていく過程と一緒に育った感じがします。町田の変化を一番体験した世代かもしれません。

石坂 市としても緑地は残し

か大きく変わったことはありませんか。

BNV 昨年、ぼっぽ町田の七タイムントでライブをしたら、全国各地からファンが来てくれました。500人くらい集まったんですが、町田以外のファンも多く、中には泊まりがけで来てくれた人もいました。そういうファンとラ

今年の抱負、将来の目標

石坂 今年はどんな年にしたいと思っていますか。(笑)

BNV 一昨年も昨年も大晦日に、皆で今までが一番忙しい年だったと言っているんですが、今年はずっと忙し

くやっていきたい。メジャーデビューしたからといって、それだけで続けていけるわけではないので、自分たちの音楽をもっと真剣にやっていきたいと思っています。

石坂 ぜひ町田をテーマにした次の曲も作ってください。

BNV 「Get it Now」はアップチューンですが、次に町田をテーマにするなら、せつない系というか、そういう思

いの詰まった曲もいかなと思っっています。哀愁も少しありあるまちが町田だと思うので。

音楽の力で町田から世界へ

石坂 音楽の力で町田から世界へ

石坂 明るくだけではなくて、哀愁という深みもある。若い方たちがそういうふう

に町田を見てくれているのはうれしいですね。最後になりましたが、この先の目標はどういうものでしょうか。

BNV 所属する音楽会社が大きいので、まず社内で注目されるのが直近の目標です。昨年は曲のダウンロードランキングが1位になり、3枚目のシングルが2012年の上半期1位になるとか、ライブ会場も大きい場所になっ

たりしていますが、もっとブレイクしたい。それも大ア

イクを目指しています。「町田でライブをしたい」と言うとき、千人単位じゃなくて万単位で人を集められるようにしたいと思っています。

石坂 そうなったら、大きな野外コンサートを開催するとか、こちらも考えないといけませんね。ぜひそれが実現できるくらい頑張ってください。

BNVさんのような世代の人たちに、今後大いに町田を盛り上げていってもらいたいし、期待しています。

プロフィール

Brand New Vibe (ブランドニューバイブ) 中学・高校の同級生だったKEI (ケイ)、Nobu (ノブ)、Ryo (リョウ)、yuya (ユウヤ)、SHIGE (シゲ)、MAa (マー) の6人編成。メンバー全員が町田市出身・在住。平均年齢25歳。楽曲「Get it Now」は、2010年から町田市広報番組「まちテレ」のテーマソングとしてオンエアされている。2011年9月、メジャーデビュー。2012年7月、町田シティセールス隊に就任。

【Brand New Vibeコンサート情報】

◎2013年3月24日(日) Brand New VibeのワンマンParty Night☆Vol.7~赤坂BLITZお久しぶりっす!~ ◎2013年3月30日(土) Brand New VibeのワンマンParty Night☆Vol.8 in 名古屋~春の東海1000人祭り!~

町田市学長懇談会を開催

12月19日に、地域の大学等と行政が連携・交流をより深めていくことを目的とした、第12回町田市学長懇談会を市役所本庁舎で開催しました。懇談会では、市内及び近隣の大学・短期大学・高等専門学校、町田から音楽の力で世界に出ていってもらいたいと思います。本日はありがとうございました。



同懇談会は1995年5月に設置され、青山学院・麻布館・昭和薬科・玉川・多摩美術・東京家政学院・東京工業大学・和光の14大学、鶴川女子



昨年行われた一斉放水

親子そろってご覧下さい 新春恒例 町田市消防団出初式

消防団・町田消防署隊の連携による災害救助活動演技や一斉放水の他、玉川大学吹奏楽団の演奏が行われます。また、会場には、消防団に配備されている車両の展示コーナー、お子さんが防火服を着る

ことのできるコーナーもあります。当日は、開催にあたり午前7時から市内一斉にサイレンを鳴らします。火災と間違えのないようお願いいたします。 日1月13日(日)午前9時30分から

場町第一小学校校庭 ※悪天候の場合は式典のみを同校体育館で行います。 ※町田市消防団では各地域で活躍する消防団員を募集しています。 町田消防安全課 ☎724・2107 FAX ☎050・3085・6519

学、サレジオ工業高等専門学校、計17校と市で構成しています。 企画画政策課 ☎724・2103 FAX ☎050・3085・3082